

転換期としての 1980 年代——ベトナム戦争後のアメリカと安全保障環境

目 次

はしがき		iii
第 I 部	総論——転換期としての 1980 年代	
第 1 章	レーガンと世界	
	ピーター・L・ハーン (翻訳：進藤 裕之)	3
第 II 部	ベトナム戦争後のアメリカ軍の変革と実践	
第 2 章	1970 年代後半におけるアメリカ陸軍指揮幕僚大学の教育 ——ベトナム戦争直後のミリタリープロフェッショナリズムの影響	木下 幸祐 15
第 3 章	1980 年代のアメリカ陸軍指揮幕僚大学における教育改革 ——学究と思索を重視する教育への変革はどのように成し遂げられたのか	木下 幸祐 31
第 4 章	1980 年代後半におけるアメリカ陸軍の低強度紛争の認識と取組 ——「平時不測事態作戦」の概念と適用を中心に	新福 祐一 43
第 5 章	1980 年代におけるアメリカ軍の LIC 研究 ——陸軍と空軍の LIC 協同研究を中心に	新福 祐一 61
第 6 章	イラン人質救出作戦（1980 年）の実相と影響 ——ゴールドウォーター・ニコルズ法の一起源？	小椿 整治 79
第 7 章	「ベトナム症候群」の払拭？ ——対グレナダ軍事作戦（1983 年）の経緯と帰結	小椿 整治 101
第 8 章	戦争プロパガンダと戦争報道 ——ベトナム戦争から湾岸戦争まで	吉田 ゆかり 125

第 III 部	アメリカ外交の展開と同盟関係の発展		
第 9 章	西欧安全保障における「包括化」の胎動と米欧関係 ——NATO「南方側面」の変容を手掛かりに	伊藤 頌文	153
第 10 章	ユーロコミュニズムと西欧安全保障 ——ヨーロッパ冷戦の一断面	伊藤 頌文	171
第 11 章	NATO 相互支援法の成立経緯と ACSA 制度の展開 ——多国間ロジスティクス支援態勢の制度的基盤	石原 明德	191
第 12 章	レーガン政権における対日政策の転換 ——同盟の負担分担問題の文脈	石田 智範	211
第 IV 部	レーガン政権期のアメリカをめぐる研究動向		
第 13 章	文献案内 ——レーガン政権期の政治・軍事を中心に	進藤 裕之	233
初出一覧			237
執筆者一覧			239
奥付			241